

『事務局通信』第24号

平成31年2月15日発行
発行者 熊本県里親協議会 会長 岩見照也
編集責任者 事務局長 宮津美光

協議会事務局では里親同士、里親と児童相談所または里親と地域社会を『つなぐ』をテーマに事務局通信を発行しています。

私たち里親自身が里親のために取材をし、分かりやすく編集してまいります。

お知らせ1 熊本県知事・熊本市長に「社会的養育を推進する上での要望書」提出

1月28日に、県知事・熊本市長に「社会的養育を推進する上での要望書」を提出致しました。また、全国里親会においても、1月30日に、全国里親会(会長:河内美舟)より、根本厚生労働大臣に要望書を説明し手渡しました。この要望書は全国里親会が出したもので、先の全国里親石川大会において全里より案として出されたものに、熊本県里親協議会を含む地域里親会の意見を集約して、作成されたものです。協議会では支部長・地区委員様へ写しを配布しましたので集まりの機会にご利用ください。

お知らせ2 第1回県社会的養育推進計画検討会議・ワーキングが行われました

2月1日に、第1回県社会的養育推進計画検討会議・ワーキングが行われました。協議会より、検討委員として岩見会長、ワーキング構成員として宮津(事務局長)が出席してきました。協議会からは、1月28日に首長に提出した「社会的養育を推進する上での要望書」についての説明等を行いました。また、2月13日には検討ワーキング会議が行われ、宮津が出席してきました。皆さんから寄せられた意見は必ずつたへますので事務局へご意見・ご要望をお知らせください

お知らせ3 県産前産後母子支援事業の案内

平成30年度県産前・産後母子支援事業報告会・講演会が3月9日に行われます。
※参加希望者の方は事務局まで。

お知らせ4 全国里母の会 in 仙台の案内

2月23・24日に仙台市福祉プラザにおいて第2回全国里母の集いが行われます。今回は締め切り期限が過ぎてしまいました。次回は、2020年2月に愛知県にて行われます。次回は協議会でも予算を確保して、大会に参加したいものです。

お知らせ5 支部・地区活動の報告

1月26日に宇土・宇城地区の里親懇親会が行われました。懇親会には宇土市児童福祉センターからも参加があり、行政の話も聞いた充実した会でした。【報告:地区委員 今西美奈子】

お知らせ6 八代支部会・里親サロンの案内

八代支部では毎月2回、里親サロンを実施しています。3月17日に八代乳児院にて八代支部会と里親サロンを兼ねて実施されるようです。八代支部の里親の方には案内を送付しています。

お知らせ7 今後の全国・九州里親大会日程

《全国里親大会》

日付:10月12日(土)・13日(日)

場所:仙台国際センター(仙台市)

《九州地区里親研修大会》

日付:7月27日(土)・28日(日)

場所:ロイヤルホテル宗像(福岡県宗像市)

《全国ファミリーホーム研究大会》

日付:8月7日(水)・8日(木)

場所:ホテルグランピア岡山(岡山県)

お知らせ8 寄付の取り扱いについて

全国里親会では、租税特別措置法施行令第26条28の2第1項に規定する要件(租税控除)を満たしていることを生かして、大々的に寄付者を募っています。私たち熊本の里親が寄付した場合も、全額が協議会へ助成金として全里より交付されます。熊本県里親協議会も現在進行中の改革にとって予算不足は大きな問題です。寄付活動によってこの改革に必要な予算を得たいと思います



里親が育てる。
社会が支える。

「心温まるエピソード」投稿募集

里親家庭での子どもとの心温まる出来事を募集します。思い出の絵や作文、写真どのようなものでも結構です。

「すべては子どもたちの幸せを願って」

熊本市里親 宮津 美光

「のどが渇いているとき、もっとのどの渇いている人に合わせてください。私の水を分けてあげたい。・・・」この言葉はマザーテレサの祈りです。

この祈りとの出会いは、日ごろ青少年の自立支援のボランティアをしていた私にとって、とてもありがたいと思えたのです。なぜなら自分が日ごろ取り組んでいる青少年の自立支援ボランティアの精神と同じでした。自分のことが認められたような気がして、うれしく涙が出ました。何度となく繰り返し祈るように読みました。

ある日、私の店(お好み焼き店)に学校をサボって来た中学生風の少年が3人、お客さんとしてやってきました。その少年たちを遊びに行ったりして関わると彼らの抱えている問題が見えてきました。その中のひとは1年間ぐらい家へは帰らず、しかも、3ヶ月程は公園などで寝泊りをしている事がわかりました。安心して生活をしてほしいと私の家に泊まるように薦めました。統合失調症の母との2人暮らしで小学校も休みがちで中学校へはほとんど行かないという生活を続け17歳になっていました。そこで母親を病院にいけるように行政に頼みにいたり、彼が健康保険などの社会保障が受けられるようにそれぞれの機関に伝えたりして彼の自立のための支援を行うことができました。私の祈りを聞き入れ、神様がこの子と引き合わせてくださったと感じています。平成19年に里親登録をして今年で12年目。7年前からはファミリーホームをはじめ養育に奮闘しています。これまで26名の里子を養育してきてたくさんを私たちも学ばせてもらいました。これからもすべては子どもたちの幸せを願って頑張っていきたいと思えます。



「里親カフェ」毎月第一水曜日

協議会事務所は、気軽に立ち寄りいただけるような場所になればいいと考えて、月イチで里親カフェをオープンしています。予約不要。時間が空いたらどうぞお立ち寄りください。

里親カフェ文庫始めました

「里親カフェ」では、里親に関連した本の貸し出しをはじめます。どうぞ、みなさんカフェにお立ち寄りください

3月6日(第一水曜日) 13:30~16:00

事務所 熊本市東区戸島町 1177-3

すべては子どもたちの幸せを願って!

温かいご支援ありがとうございます

〈支援企業・支援団体〉年間5万円(1口)

- ふるさと元気ドレッシング工場
- 株式会社 三協デリカ



熊本県里親協議会は協議会活動推進のために、熊本県共同募金会より、助成金を受けています。

〈熊本県里親協議会 事務局〉

事務局長 宮津美光

事務所 861-8031 熊本市東区戸島町 1177-3

電話(Fax 同番) 096-380-4666

携帯 080-5250-4666

Eメール pygkb624@yahoo.co.jp